

予防接種

種類	対象者	接種方法
ヒブ	初回 (27~56日間隔で3回接種) 生後2カ月以上5歳未満のお子さん 追加 (1回接種) 初回接種終了から7カ月経過している5歳未満のお子さん	 <p>○医療機関へ直接、接種日時を予約してください。 ※保健センターへの申し込みは不要です。</p>
小児用肺炎球菌	初回 (27日以上の間隔で3回接種) 生後2カ月以上5歳未満のお子さん 追加 (1回接種) 初回接種終了から60日経過している1歳~5歳未満のお子さん	
4種混合 (ジフテリア 百日せき、破傷風 不活化ポリオ)	初回 (20~56日間隔で3回接種) 3種混合ワクチンおよびポリオワクチンのいずれも接種していない、満3カ月以上7歳半未満のお子さん 追加 (1回接種) 初回接種終了から1年経過している7歳半未満のお子さん	
水痘ワクチン	水痘にかかったことがない1歳以上3歳未満のお子さん (3カ月以上の間隔で2回)	
麻しん・風しん 第1期	1歳以上2歳未満のお子さん ※麻しん・風しん両方に、確実にかったことがある方は対象外	
日本脳炎	1期初回 (6~28日間隔で2回接種) 平成25年3月以前に生まれた7歳半未満のお子さん 1期追加 (1回接種) 初回接種(2回)終了から、おおむね1年経過している7歳半未満のお子さん 特例対象者 平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれの方 ※20歳未満の方は、公費で4回接種できます。 ※接種回数・時期はこれまでの接種歴により異なります。	

B型肝炎ウイルス検査

昭和23~63年の間で、満7歳までに集団予防接種やツベルクリン反応検査を受けた方は、B型肝炎ウイルスに感染している可能性があります。

東濃保健所や県内の医療機関では肝炎ウイルス検査を行っています。また、保健センター(6月ごろに実施予定)でも行います。職場などで肝炎ウイルス検査を受ける機会が無い方で希望する方は、東濃保健所または保健センターまで問い合わせください。

問 東濃保健所 (☎☎1111・内線362) または保健センター (☎☎2010)

給付金制度

集団予防接種で感染された方に給付金(50万円~3600万円)を支給する制度があります。詳しくは、厚生労働省ホームページをご確認ください。